

平成21年度 学校環境デーの取組について

三重県教育委員会

【特色ある取組例：小学校】

学 校 名	取 組 内 容
津市立 一身田小学校	<p><u>環境集会（縦割り班による校庭内ウォークラリー）</u></p> <p>校庭に7カ所ポイントを作り、縦割り班でクイズを解きながら、身のまわりの環境について考える機会をもった。その後、最後の活動場所から校庭のごみ拾いをして閉会式を行った。</p> <p>それぞれのポイントでのテーマは次の通りである。</p> <p>① 生物と私たちの生活の関わり ② リサイクル ③、④ 植物と生物や私たちの生活との関わり ⑤ 給食の残飯から見る環境問題 ⑥ エコの意味と実践 ⑦ ごみの分別について</p>
明和町立 修正小学校	<p><u>ビオトープ「メダカ池」</u></p> <p>昨年度、地域の方々のビオトープ「メダカ池」作りの活動に、5年生を中心として参加した。本年度の5年生は、完成した池の掃除や花植え、ベンチの設置等を地域の方々と行った。4月からどの学年も自然観察などの目的で何度もメダカ池を訪れており、5年生は学校で増やしたメダカを放流した。</p> <p>全校縦割り班で行った環境集会では、ウォークラリー形式でエコクイズや、「メダカ池」の生き物探し、環境標語作り等を行った。</p>
名張市立 名張小学校	<p><u>使用済み半紙を資源ごみに</u></p> <p>習字の学習の後、使用済みの半紙を全部開いて資源ごみとして出す活動を行った。これまでは、燃えるごみとして捨ててしまっていたが、きちんと開けば資源ごみとして、再利用でき、可燃物ごみを減らして環境保護につながることを学習した。プラスチックリサイクルの分別も合わせて行い、家庭でも取り組みをしていこうと話合った。</p>
紀北町立 東小学校	<p><u>運動場の芝生化</u></p> <p>学校施設の一部を緑化して、児童が素足で活動できる環境づくりを進める活動が、地球温暖化防止の一助になるということを青年会議所委員から話をきいた。まず、縦割り班に分かれて、芝生用ポットに芝を植え込んだ。次に児童・教員・青年会議所委員・保護者及び地域の有志の方々と、運動場に移植し、芝生を育て、環境保全活動の取組を始めた。</p>